

研究情報の公開について（オプトアウト）

一般社団法人日本自立支援介護・パワーリハ学会では、今後の介護・福祉の発展のため、下記の研究を実施致します。

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明・同意を行い実施します。臨床研究の中でも、国が定めている倫理方針に基づいて、対象となるご利用者さま、ご入所者さま、ご家族さまから直接同意をいただかないものがあります。その研究については、あらかじめ内容をホームページで公開してご利用者さま、ご入所者さま、ご家族さまが情報や介入データを使うことを拒否できる機会を設けています。これを「オプトアウト」といいます。

ご自身またはご家族の情報や資料を研究で使ってほしくないと思った方は、当学会事務局までご連絡ください

オプトアウトを用いた臨床研究は下記の通りです。なお、研究への協力を希望されない場合は、下記に記載されている学会事務局までお知らせください。

<<実施中の臨床研究>>

研究の題目「自立支援に向けた事業者の取組支援事業」における利用者データの解析

研究実施者：一般社団法人日本自立支援介護・パワーリハ学会

研究の詳細

研究に関するお問合せ先

一般社団法人 日本自立支援介護・パワーリハ学会事務局

FAX：03-5919-3827

メールアドレス：info@jsfrc-powerreha.com

ホームページの[お問い合わせフォーム](#)からも問い合わせが可能です

一般社団法人日本自立支援介護・パワーリハ学会は東京都の補助金事業「自立支援に向けた事業者の取組支援事業」の実施事業者として選定され、下記の臨床研究を実施いたします。

【研究名】

「自立支援に向けた事業者の取組支援事業」における利用者データの解析

【研究の目的と意義】

本学会認定の自立支援介護講師やパワーリハビリテーション上級指導員の協力のもと、各対象施設において、身体機能改善に必要な知識と技術を指導し、リハビリテーションの視点からも自立支援介護を実践して、ご利用者さま、ご入所者さまのケアを補強します。

本事業は、科学的根拠に基づき、高齢者の自立支援に向けた先進的な取組を行う介護事業所や施設への支援及びその成果の東京都へのフィードバックにより、都内における高齢者等の自立支援・重度化防止の取組を促進することを目的とします。

【対象となる方】

社会福祉法人緑愛会 特別養護老人ホーム あたご苑のご利用者

社会福祉法人江寿会 特別養護老人ホームアゼリー江戸川のご利用者

社会福祉法人梅の樹会 介護老人福祉施設 フラワープラムのご利用者

【使用する情報】

年齢、性別、現病歴・既往歴、要介護度、日常生活状況、栄養状態、身体機能状況等
(映像での記録を含む)

【研究方法】

使用する情報に対して統計学的手法を用いたデータ解析・分析を行います

【研究期間】

2025 年 10 月 20 日から 2027 年 3 月 31 日まで (予定)

【個人情報の保護】

お名前、住所等のプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありません。また今回の研究で得られた結果に関しては東京都への報告、また専門学会や専門雑誌等で報告されることがありますが、個人を特定できる情報が使用されることはありません。上記の研究に情報等をご了承いただけない場合は下記にご連絡ください。同意をされない場合でも不利益になることはありません。この件に関しましてご質問等がございましたら、下記にご連絡ください。

一般社団法人 日本自立支援介護・パワーリハ学会事務局

FAX : 03-5919-3827 メールアドレス : info@jsfrc-powerreha.com